

## 消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

## 【事例概要について】



1. 事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリ
2. 体験した事例の名称	消防ポンプ自動車の脱輪事案
3. 体験した事例の中心的要素	冬期間の通行障害及び水利状況調査のため、ポンプ車にて出向中に左折しようとしたところ、後輪が脱輪したもの。
4. 体験した事例の原因・理由	路面と路面以外の場所も水平に除雪されており、その境界線が分かりずらかったため。

## 【体験した事例の直接的な原因について】



1. 体験した事例の直接的な原因	状況判断に問題があった。
------------------	--------------

## 【体験した事例について】



1. 発生日時	平成 21 年 1 月 16 日 午前 11 時頃
2. 発生した当時の天候	晴
3. 発生した活動現場	屋外：路上
4. 体験した事例の種類	回答者が、自分自身で負傷した。
5. 事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）	重傷の怪我をしていた（させていた）だろう。
6. どのようなことが起きたのか（起きそうになったのか）	交通事故、
7. 事例体験時の活動	警防調査 [ ]
8. （7の活動中） どのような作業中に発生したか	その他：警防調査（通行障害、水利状況調査）
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した。

10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者A）

○当事者A	年齢[28]歳、勤続年数[6]年、現場経験年数[5]年、階級[消防副士長]、同様の活動[頻繁]、任務[機関員]
○当事者B	年齢[ ]歳、勤続年数[ ]年、現場経験年数[ ]年、階級[ ]、同様の活動[ ]、任務[ ]
○当事者C	年齢[ ]歳、勤続年数[ ]年、現場経験年数[ ]年、階級[ ]、同様の活動[ ]、任務[ ]
その他 (当事者が4人以上の場合)	その他、階級順に司令補2名、消防士2名

11. 事例発生の経過。

	誰(何)が	なにをした	その他・備考など
経過1	機関員が	左折しようとした	
経過2	隊員全員が	車両左後方が沈んだのを確認する	
経過3	機関員が	タンクより水を抜く	
経過4	機関員が	脱出を試みるが失敗	
経過5	隊長が	所属署に無線連絡する	
経過6	所属長が	管内の建設会社へ有線連絡する	
経過7	隊員全員が	建設会社社員と協力、脱出完了	
経過8			
経過9			
経過10			

【その事例発生時の状況について】



- 事故の場合 : 事故が起きたのはどうしてだと思うか?  
 ヒヤリハットの場合: ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか?

その他: 車両横転等まで至らなかったため

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	いいえ
・活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	いいえ
・活動に対する経験が不足していた。	はい

d. 心身の不調があった

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。

・障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかった。	はい
・特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかった。	はい

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった（寒かった）。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった（適切な指示を与えられなかった）。

・活動指示が得られなかった。（無線が通じない等。）	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。）	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

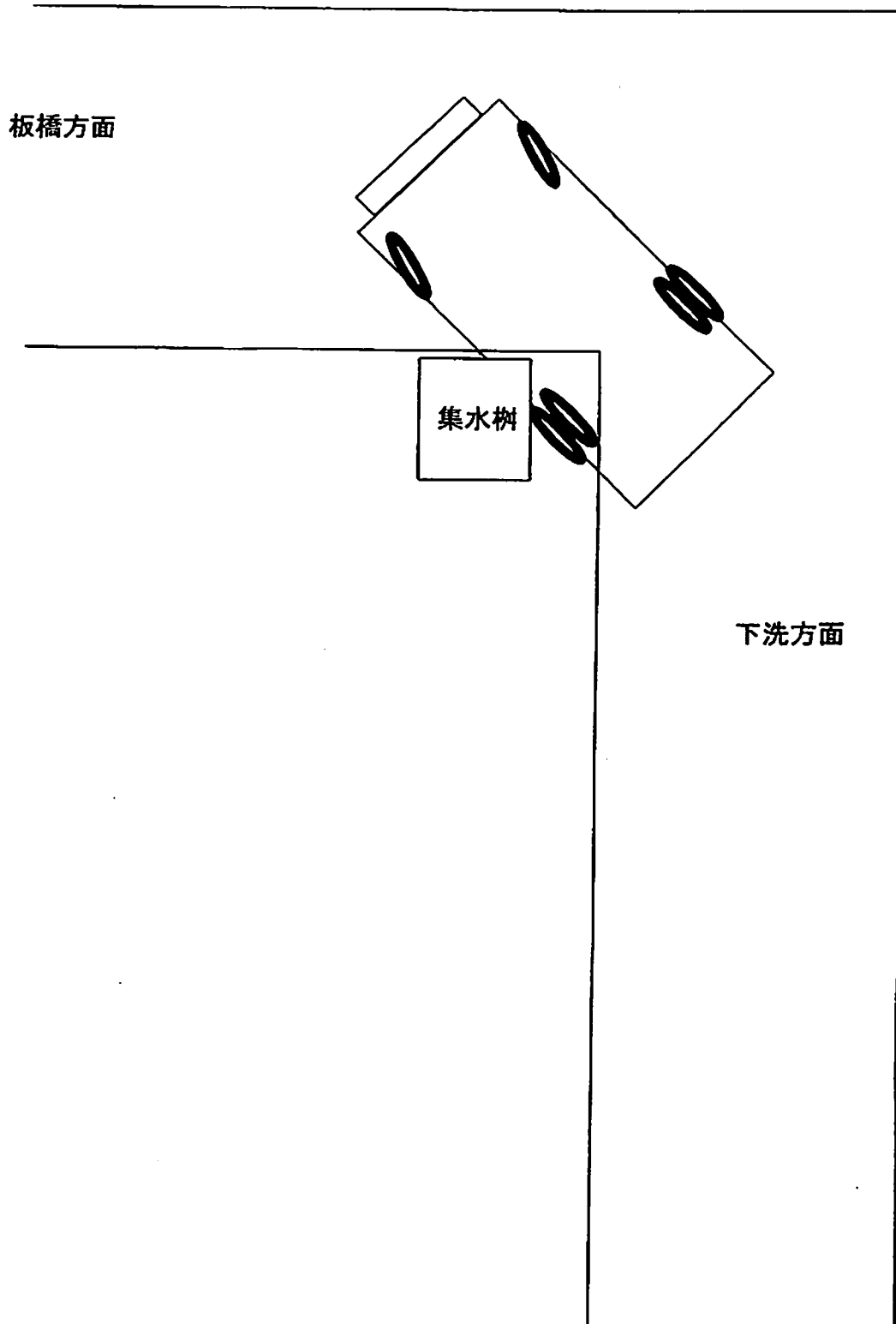
・隊員の連携が不十分だった。	いいえ
・隊員が不足していた。	いいえ

○その他

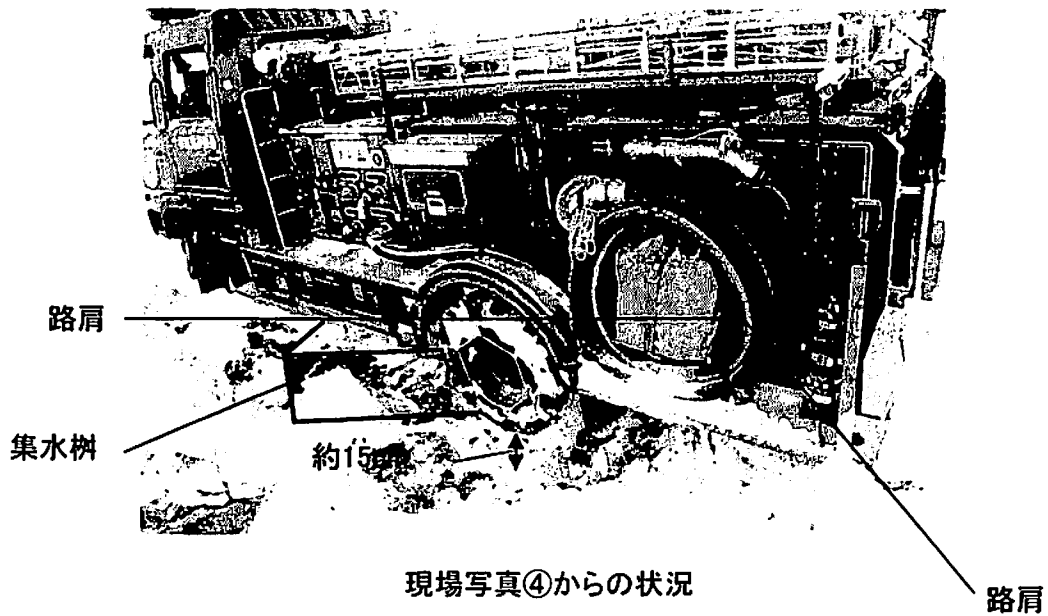
l. その他の理由があった。

--

# 現場詳細図



## 現場詳細図 2



集水樹と路肩との間に後輪があるのが認められる。  
後輪は、路肩下の地面に接していないのが認められる。  
(地面とタイヤとの距離は約15センチメートル)  
助手席側ボックス付近が集水樹に水平に接している。  
この写真で確認することはできないが、後部ステップ付近(消火器があるところ)は道路と接していない。

